

何ができるようになるか

○各教科等で育成する資質・能力

・社会性を身に付け、自分の考えや思いを伝えることができる。（シン発見）
 【思考・判断力・表現力】論理的に考え、創造的に発表できる。
 【学びに向かう人間性】豊かな心をもって人と関わることができる。
 【知識・技能】基本的・基礎的な知識や技能をもって物事にあたることができる。

何が身に付いたか

○各教科等の学習評価

・様々な課題について、情報収集・分析を行い、導き出した答えを表現するプレゼン力が身につけている。
 【思考・判断力・表現力】論理的に考え、創造的に発表できる
 【学びに向かう人間性】コミュニケーション能力、豊かな心が身についている。
 【知識・技能】基本的・基礎的な知識・技能が定着している。

子供たちの実態

・自分の進路について真剣に取り組むことができるが、プレゼン力の向上が
 ・自分の意見をもちながら、他の人の意見に流されてしまう生徒がいる。
 ・卒業後にむけて、社会人としてのマナーを学ぶ必要がある。

子供たちの発達をどのように支援するか

○配慮を必要とする子供への指導

・ポートフォリオを利用して、高校生活で行ってきた、自己の成長に気付かせる。
 ・自分の気持ちや意見を聞きながら、教師とともに文章としてまとめていく。
 ・まとめた意見を表現できるよう支援する。

目指す子供たちの姿

・自分の意見をきちんと表現できるプレゼン能力を身に付けた生徒。
 ・他人の意見を聞きながら、自分の意見を表現するコミュニケーション能力を身に付けた生徒。
 ・社会人としてのマナーを身に付け、言葉遣いや挨拶、他者との対応についてのスキルを身に付けた生徒。

何を学ぶか

○各教科等の教育課程の編成

・全学年までのセミナーを受けて、実践的な発表演習やより発展的な進路学習を行う。（シン発見）【思考・判断力・表現力】【学びに向かう人間性】
 ・総合的な学習の時間や課題研究などを通して、自ら課題を見つけ答え導きだし、発表する。【思考・判断力・表現力】【学びに向かう人間性】

どのように学ぶか

○各教科等の授業の実施

・課題を設定し、解決する探求活動。
 ・ペア学習やグループ学習
 ・教えあい
 ・課題研究等の発表

実施するために何が必要か ○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

・グループ学習やペア学習を活用し、役割を固定することなく、様々な役割を担当するよう各授業担当教員が指導する。

各教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成

・各教科で学んだことを総合的に活用し、主体的に課題を見つけ解決できる能力を養う。そのために、普通科の授業や工業科・商業科の課題研究を通して、分析力・表現力を育成する。